

知床三佐工門本舗



http://www.siretoko.com/

(有)くわはら商店 専務取締役 町田義隆さん
ショップデータ



開業年月1997年1月

店主略歴

1984年、東京でプログラマー。国民年金制度改正プロジェクトなど手がける。1986年、妻(当時婚約中)の父親が倒れたためプログラマーを辞め知床へ。1995年、インターネット接続開始するも東京までの電話代とプロバイダ時間課金で目を回す。1996年、大前研一氏にメールで魚のインターネット通販を勧められる。TVで紹介してくれそうなのであててHPを開設。

従業員構成

役員は社長と私と妻。パートさん約7名。社長はもっぱら工場で製造工程



しれとこの海の幸 「知床三佐工門本舗」

いらっしゃいませ!「知床三佐工門本舗」ウェブマスターのよんざえもんこと、町田です。北海道から「魚の城下町」と称される知床の豊かな海の幸をお届けしています。

初年度の売上は1/10

私は以前は東京でコンピュータプログラマーをしていました。当時婚約中だった妻の父親が倒れたため、プログラマーを辞め、妻の実家のある知床へやってきたのです。

しかし、消費地市場の相場を予測判断し、それに合った値段で魚を買い付けることが命である鮮魚卸は、カンと経験がものをいう世界です。プログラマーをしていただけの私にできるはずもありません。社長である義父の容態は芳しくなく、多額の療養費もあり、絶対に赤字は出せませんでした。

仕方がないので「鮮度のよい魚を製造原価を越えない値段で」仕入れさえすれば、少ないが確実な利益が出せる製造直販だけに切り替えました。その結果、売上は前年度の1/10に激減したため、あわや...と思われたのですが、当時はお客からの代金回収が先払いだったため、奇跡的に生き延びることができました。

現在も主力である「しれとこの海産物」は前社長が開発したものです。当時、魚などの生鮮物を全国に直販するということは珍しかったようで、少ないながらも売上は倍増していました。もっとも、当初は水産加工業にありがちな繁忙期と閑散

期、その「つなぎ仕事」として考えていたようです。

ネット通販と特産品

知床三佐工門本舗は「秘境」といわれる知床半島、北海道の最北東端にあります。このような地理的条件は輸送手段を必要とする産地直送には向いていないのでしょうか? もちろんそんなことはありません。必要なことはたったひとつです。・これはうちの店でだけ買える商品である

こういう品物ならば、間違いなくネット通販による産地直送は成功すると思います。商品に限らず、サービスでも同じことです。送料が高くてつのは当然ですが、知床三佐工門本舗では郵便局の「ゆうパック」を利用することによって全国ほぼ均一料金を実現しています。

ゆうパックの利点

たいていの宅配便ではトラック輸送主体のため、遠くへ行くほど運送料は高く設定されています。いちばん小サイズの荷物でも、北海道から九州・沖縄まで送るとなると2,000円近くかかります。もちろん、荷物の出荷数が増えて運送会社と交渉できるようになればもっと安い運賃設定になるでしょうが、それには実績が必要です。

ゆうパックは全国をたった4つの地域に分けていますので、遠距離の場合に有利です。大きさは単一で、重量によって料金が加算されますが、最大20kgまで送れるのでたいていのものは大丈夫です。チルドゆうパックを利用すると「冷蔵」扱いのものも送れます。

産地直送でのゆうパックの利点はそれだけではありません。

成功する インターネットショップ

「お届け通知サービス」がついています。これはなにかというと、実は小包伝票にハガキがセットされていて、ギフトなどでお届け先が異なる場合、ご注文主に配達完了通知をしてもらえるというものです（写真1）。もちろん無料です。これは大切なギフトが届いたかどうか気になるお客様にはとても安心です。お店にしてみればギフト配送のメールサポートが楽になります。

ゆうパックは均一料金なのですが、10個以上まとめて送付すると20%引きなどの制度もあります。1日あたり10個に満たない場合でも1個につき1枚シールをもらえます。それをカードに10枚貼りつけると1個の小包料金が無料になるのです。

電話一本で集荷するサービスも行っていますので、近くの郵便局に相談されるとよいでしょう。

ネット通販の利点

知床三佐工門本舗では、インターネット店を作る前から通販販売専業でした。ですから、インターネットで実現可能になった通販の手法というものが実感としてよくわかります。

たとえば、以前は生ウニのような商品を扱うのは困難でしたが、現在は期間限定（2月～6月）で扱っています。生ウニは漁ができる期間が限られており、冷凍保管などできません。小さな船をひとりて操り、海底を箱メガネでのぞいて漁をするので、天候しだいでは2週間も漁がないのです。それまでお客様にお待ちいただき、セリで入手し、出荷できたらすぐに連絡しなければならないのですが、電子メールを使って発送したお客様へ一斉にお知らせしています。

また通販に欠かせない紙カタログに印刷する経費、封筒・切手代など、郵送ダイレクトメールとのコストは比較するまでもないことでしょう。

インターネットショッピングで実現可能になった機能はたくさん挙げられますが、特だウェブショップから見た場合、



写真1 ゆうバックラベルにセットされているハガキ

- ・買い物カゴを利用した自動計算
 - ・SSLを利用した各種の電子決済
- があると思います。

通信販売では単品商品のみ扱ってらっしゃるところも数多くあります。それもまた専門店という視点で見た場合、たいへん重要なのですが、やはりお客様にとって「買い物の楽しみ」を提供したほうがよいことはいまでもありません。

買い物カゴはレンタルで

買い物カゴはCGIという一種のプログラムで動作します。これはホームページ作成に使われるHTMLとはまったく違った作り方をしなければなりません。はじめてウェブショップを開設しようという方、いえ、HTMLを自在に操りホームページも公開されている方でもかなり敷居の高いものです。

もちろん専門の方に製作を依頼してしまうこともひとつの方法なのですが、知床三佐工門本舗では「ネットリンク カゴレンタル」というものを利用しています。

<http://www.kishindo.co.jp/netlink/>

このレンタルカゴの優れている点は、自分で簡単にカスタマイズが可能であることです。

電子決済などはウェブショップ運営に慣れてから導入しようとする場合が多いと思います。そんなときに、自分で各種決済を追加するのもボタンひとつでできます。また、お歳暮の時期など一時的にお届け先項目を増やすのも簡単です。

ネットショップの有名店も多数導入されていますが、レンタル料は基本料金が半年で5,000円と低額なのも魅力です。SSLに対応した自社によるクレジットカード決済もオプションで可能です。



画面1 ネットリンクのカゴ作成フォーム

コラボレーション

すでにこの1年間で10倍もインターネットショップが増えたそうです。ネットショップについて考えるとき、「コラボレーション（共同・提携）」という言葉を使きには語れないと思います。

2000年6月25日には北海道の標茶町で「北海道を食べよう」というイベントを「ジギスカンのざき」さん（<http://www.nikuya.com>）、「かにの北釧水産」さん（<http://www.hokusen.co.jp>）と知床三佐門本舗の3社共同企画で行いました（画面3）。地平線を360度見渡せる雄大な多和平での豪快なバーベキューパーティ。ネット上ではできないお客様とのふれあいの場です。こんな企画が実現するのもインターネットならではの。メールや掲示板で準備段階からやりとりしています。

また、知床三佐門本舗では紀州の「福井鮮魚店」さん（<http://akamanbo.com/>）とプレゼント企画を共同で行い、商品を互いにしあうことで、少ない費用で多くのお客を集めることができました。

そして先に挙げた「買い物カゴレンタル」は北海道名寄市の「日本最北端のお菓子屋 喜信堂」さんが運営しているのですが、喜信堂の坂本さんもTシャツで有名な「イージー」とタイアップして「父の日プレゼント」でお菓子和Tシャツの組み合わせ販売にチャレンジされてます。

まだはじまったばかり

インターネットによる通販はまだ始まったばかりです。古

いところでも5年くらいだそうです。インターネット以前の通信販売のセオリーは、「新規参入は5年間は赤字を覚悟せよ」というものでした。そういう意味では、全体にやっと利益を出し始めたところとも言えます。

初めての方にとっては、インターネットの世界はとてつもなく流れが速いために、飛びこむタイミングが測れないように感じるかもしれません。しかし、いま飛びこんでも決して早すぎたと後悔することはないと思います。なぜなら、商売の原理原則というものはインターネットの世界でも変わらずに存在し、しかもよりピュアな形であるからです。

もしも私「よんざえもん」にお手伝いできることがありましたら、遠慮なくメールしてみてください。

（町田義隆）

デジタル環境

パソコン:メインはDELLのWindows機 (Celeron 400MHz/HDD 8GB/メモリ160MB/17インチモニター) ダイアルアップルーターでLAN環境/計3台のデスクトップ機を使用

スキャナ:EPSON GT8500

プリンタ:RICOH NX710, EPSON VP1700, CANON LBP310

デジカメ:RICOH RDC5000

ホームページ作成ソフト: Dreamweaver 3J

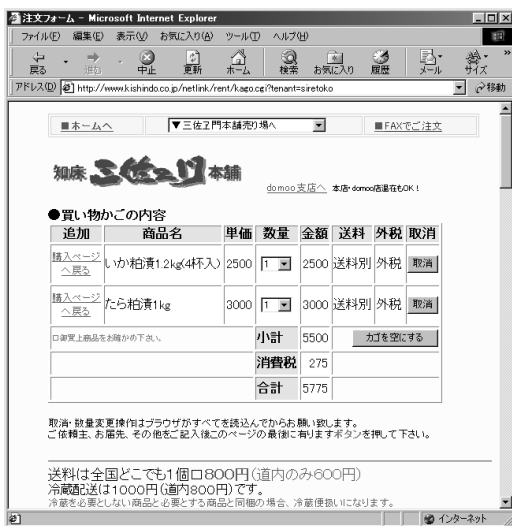
通信回線:ISDN

プロバイダ:aurens, @Nifty, rimnet

サーバー:レンタル, ISLE

モバイル:SONY VAIO C1XF, NEC モバイルギア

現在の課題:MS-DOS環境にある数万件の顧客データベース、請求処理をWindowsへ移行すること



画面2 カスタマイズした弊社の買い物カゴ



画面3 「北海道を食べよう!!」参加者募集ページ